

# アプローチ・玄関ポーチ

家の中に閉じこもりがちな高齢者などが気軽に安全に外に出て社会と交流するためには、アプローチ・玄関ポーチの使い勝手が大切です。

また、ホームヘルパー・入浴サービスなどの、在宅福祉サービスを受け入れ易いように考えておくことも必要です。

- 移動が歩行か車椅子か、歩行の場合につえなどを使用するかなどを、将来の見通しを含めて確認。
- 飛び出し防止のため、スロープと公道の間に平坦な部分を確保。
- 多雪地域では融雪装置を検討。
- 外部手すりは耐久性を確保しつつ、夏の炎天下や真冬の低温時の握りにくさを考慮し、熱の伝わりにくい材料の採用を検討。

## アプローチの手すり



このように端部を処理すると衣類が引っかかりません

## ポイント

高低差があるアプローチに、とても不自由を感じていました。連続した手すりを左右につけることによって、危険性や動作の負担は、軽減されました。

## 車椅子用通路



### ポイント

車庫から居間の前のベランダまで車椅子でいけるアプローチを設けました。これにより、道路で車に乗降する必要がなくなりました。

## 段差解消リフト

### ポイント

- ・機器の選定と施工方法は、車椅子が手動か電動かにより異なります。
- ・操作する人の能力を細かな部分まで確認しないと電動車椅子では乗降時に危険なこともあります。



乗り降りしやすい低床5cm  
(据置施工の場合)



上昇高さ最大70cm  
(据置施工の場合)

